

2024年8月8日

「ルリコナゾール」を有効成分とする外用爪白癬治療剤のアジア・オセアニア地域における ライセンス契約の締結のお知らせ

日本農薬株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：岩田浩幸）は、このたび、自社で発明したイミダゾール系抗真菌薬「ルリコナゾール」を有効成分とする爪白癬治療剤のアジア・オセアニア地域^{※1}における開発、商業化に関するライセンス契約（以下、本契約）を佐藤製薬株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：佐藤誠一、以下、佐藤製薬）と本年8月5日に締結したことをお知らせします。

佐藤製薬は、日本において2016年1月にルリコナゾールを有効成分とする外用爪白癬治療剤「ルコナック[®]爪外用液5%」（以下、ルコナック）の製造販売承認を取得し、同年4月より販売しております。ルコナックの有効成分であるルリコナゾールは、爪白癬の主要病原菌である白癬菌に対して極めて強い抗真菌活性を示し、日本における爪白癬の患者様での臨床試験において、1日1回の塗布で、その有効性と安全性が確認されております。

当社は、新たな価値の創造にチャレンジし、社会のニーズに応えるべく、今後も佐藤製薬と協働してアジア・オセアニア地域においてルコナックの開発を推進し、多くの爪白癬の患者様の治療に貢献してまいります。

なお、佐藤製薬は、本契約に基づき、韓国におけるルコナックの爪白癬治療剤としての開発および商業化に関して Dong Wha Pharm に再実施許諾しています。

※1 ASEAN 10 カ国、韓国、台湾、オーストラリア、ニュージーランド

<Dong Wha Pharm について>

韓国ソウル市に本社を置く、1897年設立の韓国初の製薬会社であり、医療用医薬品とOTC医薬品を中心に製造販売しています。医療用医薬品の分野では、内科・中枢神経・消化器・皮膚薬などを中心にさまざまな領域の医薬品を販売しています。

以上

■本リリースについてのお問い合わせ先

日本農薬株式会社 総務・法務部 総務広報グループ

Tel:0570-09-1177